

# 新たな年に

小野町議会議長 田村 弘文



明けましておめでとうございませう。町民各位におかれましては、ご家族と共に輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より議会活動に特段のご指導とご協力、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大が引き続き全国的にまん延する中で、令和3年度は、感染拡大に対処するための医療関係者および12歳以上の希望者に対するワクチン接種が年度当初から全国的に順調に進んだことから、10月以降発症者が日々減少しており、このまま終息してくれることを願うものであります。

私ども12名の議員は、おとしの2月に就任以来、町民皆さまの負託に応えるための活動を続けてまいりましたが、令和3年度においても前年度同様、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、例年町と共に進んできた各種行事が中止になる

など、全員による活動および議員個々による活動などが制限されたことにより、議会活動が見えない状況が続いております。

このような状況の中で、新型コロナウイルスから町民の健康を守り、新型コロナウイルスの影響による経済活動の疲へいに対応するために、町と共に年明け以降、定例会のほか臨時の議会を7回開催し、町民皆さまの健康維持のための各種施策に伴う給付金の支出、商工業者の新型コロナウイルスの影響による減収分に対する給付金の支出、農業者への農畜産物の価格低迷に対する臨時の交付金支出などに、新型コロナウイルス感染症対策に係る国の臨時交付金などを積極的に活用してきました。

いま小野町では、県道吉間田滝根線の道路改良に伴うあぶくま高原道路の延伸工事、右支夏井川の街なかでの河川改修および橋梁の架け替えなど、インフラ整

備が急ピッチで進んでおり、ここ2、3年で街なかおよび小野インター周辺が大きく変わるものと思われ

ます。一方、懸案でありました幼児施設においては、本年4月から公私連携・幼保連携の認定こども園が民設民営で開園いたします。幼児、児童、生徒の教育環境の施設整備が整うことにより、町が掲げる教育目標の実現に大きく寄与することと期待するものであります。

全国的に少子高齢化、人口減少が進む中で、今度は地域間の競争が一段と進んでくることが懸念されます。町民に選んでもらえる町づくりを目標に、町が掲げる持続可能な町づくりを達成するには、町民、行政、議会の三位一体で対処することが必要であります。

私たち議員の任期も2年を経過し、折り返しに入りました。この2年間は大きく制約された中での活動でありましたが、今後は残さ

れた任期の中で、私ども議員も町民皆さまの福祉向上のために、積極的な議会活動を通して町の課題に取り組み、町民の皆さまが安心して暮らせる町づくり、希望の持てる町づくりを進めてまいります。今後ともより一層のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、町民の皆さまのご多幸とご活躍をご祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

## 謹賀新年

小野町議会

議長

田村 弘文

副議長

竹川 里志

議員

久野 峻

水野 正廣

宗像 芳男

吉田 康市

会田 明生

渡邊 直忠

先崎 勝馬

緑川 久子

中野 孝一

會田百合子